

## エラーダイアログ

エラー発生時に、ダイアログに出力されるメッセージ一覧は以下の通りです。

<b>エラーメッセージ</b>
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:ファイルが指定されていません。
<b>エラー内容</b>
変数一覧の <b>在庫ファイルパス</b> の値が指定されていません。 <b>在庫ファイルパス</b> の値を確認してください。
<b>エラーメッセージ</b>
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:無効なファイルが指定されています。
<b>エラー内容</b>
変数一覧の <b>在庫ファイルパス</b> で指定したファイルパスが存在しません。 <b>在庫ファイルパス</b> の値を確認してください。
<b>エラーメッセージ</b>
スクリプトの実行に失敗しました。 エラー番号:1 内容:テーブル名が指定されていません。
<b>エラー内容</b>
変数一覧の <b>テーブル名</b> の値が指定されていません。 <b>テーブル名</b> の値を確認してください。

#### エラーメッセージ

スクリプトの実行に失敗しました。

エラー番号:1

内容:指定したテーブルは存在しません。(このコレクションには項目がありません。)

#### エラー内容

変数一覧の**テーブル名**で指定したテーブルが存在しません。

**テーブル名**の値を確認してください。

#### エラーメッセージ

スクリプトの実行に失敗しました。

エラー番号:1

内容:削除対象行の主キーが指定されていません。

#### エラー内容

変数一覧の**削除対象行の主キー**の値が指定されていません。

**削除対象行の主キー**の値を確認してください。

#### エラーメッセージ

スクリプトの実行に失敗しました。

エラー番号:1

内容:削除対象行の主キーに設定されている主キーを見直してください。

主キー:[主キー名]

#### エラー内容

変数一覧の**削除対象行の主キー**で指定した主キーが存在しません。

**削除対象行の主キー**の値を確認してください。

#### エラーメッセージ

スクリプトの実行に失敗しました。

エラー番号:1

内容:削除対象行の主キーと:削除対象行の主キー値の個数が異なります。(値にカンマを含む文字がある場合は「(ダブルクォーテーション)」で括ってください。)

#### エラー内容

変数一覧の**削除対象行の主キー**で指定した主キーとテーブルの主キーの個数が異なります。

**削除対象行の主キー**の値とテーブルの主キーを確認してください。